

# 令和2年度 学校経営計画

日光市立安良沢小学校

## 1 学校教育目標

自ら学び、豊かな心とたくましく生きる力をもち、個性を發揮できる児童を育成する。

- (1)自ら学ぶ子ども 『自ら目標をもち、主体的に学習する子ども』
- (2)思いやりのある子 『ルールを守り、相手の気持ちを考えて行動する子ども』
- (3)健康でたくましい子ども 『何事にも前向きにチャレンジする気力と体力をもった子ども』

## 2 学校経営の方針

- (1) 知・徳・体の3づくり活動の実践を通して、学校教育目標の具現化を図り、児童に「生きる力」を育成する。
- (2) 学業指導の充実を図り、一人一人が大切にされ、個性を發揮できるクラスづくりに努める。
- (3) 学校・家庭・地域・関係機関との連携を深め、児童が安全・安心して過ごせる学校づくりに努める。
- (4) 教育専門職としての使命感を自覚し、自ら自己研鑽に努め、教員としての資質向上に努める。
- (5) 児童の基礎的・基本的な学力の向上を図り、学び合い学習を通し、主体的・意欲的に課題解決できるよう努める。(子ども主体の授業の実践)
- (6) 全教育活動を通じた道徳教育の推進により、豊かな心の育成を図る。
- (7) 地域と教育目標を共有し、地域の教育力を生かす「社会に開かれた教育課程」の実践に努める。

## 3 学校経営の理念

子どもたちが安全・安心して学ぶことのできる安良沢小学校

- ① 教育は人なり(教師力の向上・保護者の教育的資質の向上)
- ② 自然や文化が人を教育する(地域のよさを知る自然探索活動、祭り、大日堂「お地蔵さん守り隊活動」など地域に根ざした教育活動の実践)
- ③ 多様な人との交流を通しての人間教育(学校支援ボランティアなど地域社会との連携)
- ④ 教育は、一人一人の子どもの経営(一人一人の子どもの最大限の発達)

## 4 具体目標及び子どもが目指す指標

学校教育目標	子どもが目指す指標
◎自ら学ぶ子ども (知 育)	1 相手の話を正しい態度でしっかりと聴く。 2 根拠を示し、自分の考えを相手にきちんと伝えることができる。 3 学習した知識・技能を確実に身につける事ができる。 4 家庭と連携・協力し、家庭学習の習慣化を図る。 5 友だちのよさに目を向け、互いに認め合い、協力して課題解決することができる。 6 自己の目標をもち、最後まで粘り強く取り組むことができる。
◎思いやりの ある子ども (徳 育)	1 ふるさと安良沢のよさを知り、地域の人々に感謝したり、母校を大切にしたりする心や誇りに思う心を育てる。 2 相手の気持ちを考え、礼儀正しく行動する事ができる。 3 集団の中で、約束やきまりを守り、友だちと仲良く生活する。 4 働くことに喜びを感じ、責任をもち最後までやりとげる。 5 自分たちができる事を進んで考え、公共のために奉仕する。 6 集団活動を通して、社会の一員としての自覚を高める。
◎健康で たくましい子ども (体 育)	1 危険を予知し、回避する能力を高め、自他の健康や安全について、自ら考え行動することができる。 2 自己の努力するめあてを決め、自分に合った体力づくりに意欲的に取り組む。 3 元気よく遊ぶことを通して、仲間づくりや社会性の基礎を養う。 4 家庭との連携による、基本的な生活習慣の定着を図る。 (早寝・早起き・朝ご飯の定着を図る) 5 時代の要請と児童・家庭の実態に応じた健康安全教育、給食指導、保健指導の推進を図る。

## 5 教職員の努力目標

### (1) 教師力の向上と学業指導の充実

- ア. 子どもをかけがえのない存在としてとらえる。
- イ. どの子にもよい所があるという気持ちで接し、一人も見捨てない。
- ウ. 一人一人の違いを受けとめ、児童が自らのよさに自信をもち、個性を生かせるような働きかけをする。
- エ. 子ども同士が、互いのよさに目を向けられるような学級経営に努める。
- オ. 学習時のルールの徹底を図る。(児童に「話す」と「しゃべる」事の違いを理解させる。)

### (2) 職員による学校づくりの視点

- ア. 安全・安心な学校(生命・健康・安全を大切にする学校)
- イ. 思いやりと温かさに満ちた人権意識の高い学校
- ウ. 児童にとって教育的な学習環境、言語環境が整っている学校
- エ. 保護者、地域に信頼され、説明責任を果たすことができる学校